



世界 350 地区以上にわたる共同プロジェクト

*2015—18*

パートⅢ

## ロータリー・リーダーシップ研究会

### RLI プログラムについて。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)は、世界中にある支部に組織化された地区会員のために、草の根で多地区のリーダーシップ開発を行うプログラムです。3年ごとに開催される規定審議会はRLIを、理事会に対して過去3回強く推奨してきた。

RLIは、潜在的クラブ役員候補者や最近クラブに入会したメンバーも含めて他のクラブ会員のために、一連の質の良いリーダーシップ開発コースを管理(指揮)してきた。

RLIの各コースは、リーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調している。

すべてのコースは、完全に対話型となっています。RLIは、リーダーシップ研修によって、参加者がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組むことによって、会員維持にプラスの影響が与えられると信じています。RLIに関する詳細な情報は、ウェブサイトをご覧ください。

([www.rotaryleadershipinstitute.org](http://www.rotaryleadershipinstitute.org))

### RLI 推奨カリキュラム

RLIはカリキュラムを推奨し、すべての支部にオンラインで指導資料を提供しています。カリキュラムは常に改訂され、年々アップグレードされる。RLIの拡大のために、大きな改定が3年ごとに推奨されるものと思われる。ロータリーにおける重要な変更は毎年、すべての支部に提供される。すべてのカリキュラム資料や翻訳版はRLIウェブサイトに掲載されている。

([www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com))

### RLI カリキュラム委員会

カリキュラム委員会は毎年開催され、各支部はそれぞれの経験にも基づく改善点を提案することを要請されている。すべての支部は年次カリキュラム会議に代表を派遣することができる。

2015～2018年度 カリキュラム委員会

編集長： Ed King, RLI

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) は小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された多地区リーダーシップ開発およびロータリー開発プログラムです。RLIはRIの推奨プログラムではありますが、公式なプログラムではありません。従ってRIの管理下にはありません。

**私たちの使命：** ロータリー・リーダーシップ研究会は草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。その使命は、質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブを強くすることにあります。

## RLI パートⅢ — 私のロータリーの旅 目 次



- 1 ロータリーの機会 (Rotary Opportunity) …… 104**  
ロータリーの旅を進めるとき、個人や地域社会、あるいは職業上の成長や発展のために、ロータリーの中の利用できる多くの機会を探求することができるでしょう。



- 2 効果的なリーダーシップ戦略 (Effective Leadership Strategies) …… 112**  
ロータリーの旅を進めるとき、私は複雑で熟練したリーダーシップ技術の使い方に引き込まれ、そしてリーダーシップの機会をしっかりと身につけることでしょ



- 3 ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕(International Service) …… 116**  
ロータリーの旅を進めるとき、様々なニーズに出会い、その問題を解決し、平和を構築することを支援することによって、世界中にコネクションを築くことができます。



- 4 公共イメージと広報 (Public Image & Public Relations) …… 120**  
ロータリーの旅を進めるとき、地元地域社会や世界の享受する恩恵に対して、クラブとロータリーのイメージを高める機会を確認すること



- 5 規定審議会 (The Council on Legislation) …… 124**  
3年に一度開かれる規定審議会は、ロータリーの管理運営プロセスの重要な部分です。  
参加者はオープンマインドで、ロータリーにとって何がベストなのかを



- 6 変化をもたらす(Making Difference) …… 131**  
ロータリーの旅を進めるとき、RLIの研修によって私自身の経験や成長を自己評価することができるでしょうし、また後輩のロータリアンのために改善のお手伝いができるでしょう。

# 1 ロータリーの機会

ロータリーの旅を進めるとき、個人や地域社会、あるいは職業上の成長や発展のために、ロータリーの中の利用できる多くの機会を探求することができます。



## セッションの目標

- ・ RI の常設プログラムのあらましを提供します。
- ・ 世界ネットワーク活動グループは私たちにどのようなメリットがあるでしょうか。
- ・ それぞれのプログラムとロータリーの目標との関係およびそれぞれのプログラムとロータリアンのロータリーにおける経験との関係について議論する。

## セッションの話題

- 1) 国際ロータリーの常設プログラムとは何でしょうか？それは幾つありますか？それらの名前を挙げることができますか？
  - a) ロータリークラブはこのプログラムにどのように利用することができますか？これらのプログラムに参加するためには、クラブは何をしますか？
  - b) あなたの地区はプログラムへの参加を奨励していますか？あるいは全地区であるいは複数クラブ合同でそれに参加することを奨励していますか？
  - c) これらのプログラムにあなたやあなたのクラブは参加していますか？
  - d) あなたやあなたのクラブはこのプログラムに、どのように参加することができますか？

## ロータリー活動を示す 様々なロゴ



- e) これらのプログラムについて、ロータリーの使命にどのように適合しているか議論してください。

## 親睦活動

- 1) 「ロータリー親睦活動（グループ）」とは何でしょうか？
  - a) ロータリーはこれらの組織をどのように評価し、また支援していますか？
  - b) これらのグループはどのように活動しているのでしょうか？
  - c) これらのグループの活動領域はどのようなものなのでしょうか？それは活動にどれくらい影響を与えますか？
- 2) 「ロータリー親睦活動（グループ）」はクラブ奉仕の価値を損なうことはありませんか？
- 3) 「ロータリー親睦活動（グループ）」への参加することは、会員維持に繋がりますか？

## ロータリアンア行動グループ

- 1) 「ロータリアンア行動グループ」とは何でしょうか？
- 2) 「ロータリー行動グループ」への参加によって、地域の奉仕プロジェクトや国際奉仕プロジェクトは支援を受けますか？
- 3) その代表的なプロジェクトと思われるものについて議論して下さい。
- 4) ロータリアンがこれらの活動に参加することによって得るものは何でしょうか？  
そして、彼等はロータリーの使命を推進しますか？

## その他

- 1) これらのグループの一つに加入してはいかがでしょうか？
- 2) 新しい5つの親睦活動や行動グループを提案してください。
- 3) これらのグループはどのようにロータリーを向上させることができるのでしょうか？

## 資料：ロータリーの機会① 国際ロータリーのプログラム

国際ロータリーのプログラムと奉仕の機会については、下記にリストアップされています。それらは、ロータリアンが自分自身の地元社会のニーズを知るため、さらに、世界規模で人々を支援するための助けとなるように作られています。

世界ネットワークグループは「ロータリー親睦活動（職業的又はレクリエーションに関心のあるグループ）」と「ロータリアン行動グループ（奉仕活動に焦点を当てたグループ）」からなっている。90以上の世界ネットワークグループがすべてのロータリアンやロータリアンの夫婦やローターアクターのために用意されている。

インターアクトは12～18歳の青少年のために、ロータリークラブによって結成され、提唱されている奉仕組織です。121カ国に10,900以上のクラブがあります。

ローターアクトはロータリークラブによって提唱され、18～30歳までの若者にリーダーシップと専門的職業技能と奉仕意欲を高めることを目的としています。162カ国に7,000以上のクラブがあります。

ロータリー地域社会共同隊 (RCC)は地元地域社会の生活の質を向上するために活動する、ロータリアンではないグループです。76カ国に6,400以上のRCCがあり、ロータリークラブによって結成され、提唱されています。

ロータリー友情交換はロータリアンとその家族が、他の国へ相互の訪問をし、お互いの家庭に滞在し、直に違った文化を学ぶことを奨励しています。

ロータリー・ボランティア (2011年6月30日をもって廃止)

ロータリー青少年交換は15～19歳までの青少年に一週間から1学年度までの範囲で文化交流するために海外を旅行する機会を提供します。ロータリークラブと地区は毎年、約9,000人以上の青少年を提唱し、受け入れをしています。

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)は14～30歳までの若い人に指導者としての資質を認め、また伸ばすために、クラブと地区によって提唱されるセミナーです。

世界社会奉仕 (WCS) (2011年6月30日をもって廃止)

※訳者注 世界社会奉仕 (WCS) とロータリー・ボランティア・プログラムが2011年6月30日をもって廃止されました (RIの常設プログラムではなくなった)。戦略計画の優先項目と目標を促進するために「リソースとサポートのモデル」への転換をRI理事会が承認したことを受け、現在はクラブ同士の結びつきと協力を促すリソースの拡大を目指して、新しいモデルに移行しています。

## 資料：ロータリーの機会② 常設プログラム資料一覧

次の印刷物やマルチメディアの資料がロータリーのウェブサイトwww.Rotary.orgから利用できます。リソースは無料でダウンロードできますし、大部分の資料はわずかな料金が課されることもあるかもしれません。

出版物	出版 #	出版年度	値段	
活動する地域社会／地域社会評価ツール	605	2012	\$ 9.00USD	
インターアクト便覧	654	2010	\$ 3.50USD	
ローターアクト必携	562	2010	\$ 3.50USD	
ロータリー地域社会共同隊要覧	779	2010	\$ 0.50USD	
ローター-青少年指導者養成プログラムの手引き (RYLA)	694	2009	\$ 1.50USD	
青少年交換要覧	746	2008	\$ 2.00USD	

## 資料：ロータリーの機会③ ロータリー親睦活動一覧表

最新のロータリー親睦活動の情報、役員、ミッションは下記HPを参照ください。：  
[http://www.rotary.org/RIdocuments/ja\\_pdf/729ja.pdf](http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/729ja.pdf)

Amateur Radio (アマチュア無線)	<a href="http://www.ifroar.org">www.ifroar.org</a>	Latin Culture (ラテン文化)	<a href="http://www.rotarioslatinos.org">www.rotarioslatinos.org</a>
Antique Automobiles (アンティーク自動車)	<a href="http://www.achafr.eu">www.achafr.eu</a>	Lawyers (弁護士)	<a href="http://rotarianlawyersfellowship.org">rotarianlawyersfellowship.org</a>
Authors and Writers (作家と著者)	<a href="http://www.authorsandwriter.org">www.authorsandwriter.org</a>	License Plate Collecting (ナンバープレート収集)	<a href="mailto:mcrotts@crottsandsaunders.com">mcrotts@crottsandsaunders.com</a>
Bird Watching (バードウォッチング)	<a href="http://www.ifbr.org">www.ifbr.org</a>	Literacy Providers (識字向上推進者)	<a href="http://www.literacyproviders.org">www.literacyproviders.org</a>
Bridge (ブリッジ)	<a href="http://www.ifbpr.org">www.ifbpr.org</a>	Magicians (手品師)	<a href="http://rotarianmagician.org">rotarianmagician.org</a>
Canoeing (カヌー)	<a href="http://sites.google.com/site/canoeingrotarians">sites.google.com/site/canoeingrotarians</a>	Magna Graecia (マグナグラエシア)	<a href="http://fellowshipmagnagraecia.org">fellowshipmagnagraecia.org</a>
Caravanning (キャラバン式旅行)	<a href="http://rotarianscaravanning.org.uk">rotarianscaravanning.org.uk</a>	Marathon Running (マラソン・ランナー)	<a href="http://www.rotarianrun.org">www.rotarianrun.org</a>
Carnival, Parades & Festivals (カーニバル、パレード、祭典)	<a href="http://www.ifcpf.org">www.ifcpf.org</a>	Motorcycling (バイク愛好家)	<a href="http://www.ifmr.org">www.ifmr.org</a>
Chess (チェス)	<a href="http://www3.sympatico.ca/brian.clark">www3.sympatico.ca/brian.clark</a>	Music (音楽)	<a href="http://www.ifrm.org">www.ifrm.org</a>
Computer Users (コンピューター・ユーザー)	<a href="http://www.icufr.org">www.icufr.org</a>	Old and Rare Books (希少古本)	<a href="http://www.rotaryoldbooks.org">www.rotaryoldbooks.org</a>
Convention Goers (国際大会参加者)	<a href="http://www.conventiongoers.org">www.conventiongoers.org</a>	Photographers (写真)	<a href="http://www.photofellowship.org">www.photofellowship.org</a>
Cricket (クリケット愛好家)	<a href="http://www.rotarycricket.org">www.rotarycricket.org</a>	Police and Law Enforcement (警察関係)	<a href="http://www.polepfr.org">www.polepfr.org</a>
Curling (カーリング)	<a href="http://www.curlingrotarians.com">www.curlingrotarians.com</a>	Pre-Columbian Civilizations (コロンブス到来以前の文明)	<a href="mailto:jaime.jimenez.castro@gmail.com">jaime.jimenez.castro@gmail.com</a>
Cycling (サイクリング)	<a href="http://www.cycling2serve.org">www.cycling2serve.org</a>	Quilters and Fiber Artists (キルトおよび織物手芸家)	<a href="http://www.rotariansquilt.org">www.rotariansquilt.org</a>
Doctors (医師)	<a href="http://www.rotariandoctors.org">www.rotariandoctors.org</a>	Railroads (鉄道)	<a href="http://www.ifrr.info">www.ifrr.info</a>
Doll Lovers (人形愛好家)	<a href="http://www.rotarydlf.org">www.rotarydlf.org</a>	Recreational Vehicles (キャンピング・カー)	<a href="http://www.rvfweb.org">www.rvfweb.org</a>
Editors and Publishers (編集者・出版者)	<a href="http://www.ifrep.org">www.ifrep.org</a>	Rotary Global History (ロータリー世界史)	<a href="http://www.rotaryhistoryfellowship.org">www.rotaryhistoryfellowship.org</a>
Environment (環境)	<a href="http://www.envirorotarians.org">www.envirorotarians.org</a>	Rotary Heritage and History (ロータリー歴史と伝統の会)	<a href="http://rotaryhistoryfellowship.org/fellowship">rotaryhistoryfellowship.org/fellowship</a>
Esperanto (エスペラント語)	<a href="http://www.radesperanto.org">www.radesperanto.org</a>	Rotary on Stamps (ロータリーの切手収集)	<a href="http://www.rotaryonstamps.org">www.rotaryonstamps.org</a>
Fine Arts and Antiques (美術と骨董品)	<a href="http://espanol.groups.yahoo.com/group/AGRUPACIONBAA">espanol.groups.yahoo.com/group/AGRUPACIONBAA</a>	Scouting (スカウト)	<a href="http://www.ifsr-net.org">www.ifsr-net.org</a>
Fishing (釣り)	<a href="http://www.fishrotary.org">www.fishrotary.org</a>	Scuba Diving (スキューバダイビング)	<a href="http://www.ifrsd.org">www.ifrsd.org</a>
Flying (飛行)	<a href="http://www.iffr.org">www.iffr.org</a>	Shooting Sports (射撃スポーツ)	<a href="http://www.rotaryclayshoot.com">www.rotaryclayshoot.com</a>
Go	<a href="http://www.gpfr.jp">www.gpfr.jp</a>	Singles (シングルス)	<a href="http://www.rsfinternational.org">www.rsfinternational.org</a>
Golf (ゴルフ)	<a href="http://www.igfr-international.com">www.igfr-international.com</a>	Skiing (スキー)	<a href="http://www.isfrski.org">www.isfrski.org</a>
Gourmets (グルメ)	<a href="http://www.rotariangourmet.com">www.rotariangourmet.com</a>	Social Networking (ソーシャル・ネットワーキング)	<a href="http://www.rosnf.net">www.rosnf.net</a>
Home Exchange (住まい交換)	<a href="http://rotarianhomeexchange.com">rotarianhomeexchange.com</a>	Tennis (テニス)	<a href="http://www.itfr.org">www.itfr.org</a>
Horseback Riding (乗馬)	<a href="mailto:franz.gillieron@highspeed.ch">franz.gillieron@highspeed.ch</a>	Total Quality Management (総合品質管理)	<a href="http://www.rotarytqm.it">www.rotarytqm.it</a>
Internet (インターネット)	<a href="http://www.roti.org">www.roti.org</a>	Travel Agents (旅行代理業)	<a href="http://www.rotarytravelfellowship.org">www.rotarytravelfellowship.org</a>
Italian Culture (イタリア文化)	<a href="http://www.icwrf.org">www.icwrf.org</a>	Travel and Hosting (旅行と歓待)	<a href="http://www.ithf.org">www.ithf.org</a>
Jazz (ジャズ)	<a href="http://www.rotaryjazz.com">www.rotaryjazz.com</a>	Wellness and Fitness (健康とフィットネス)	<a href="mailto:kappenberger@gmail.com">kappenberger@gmail.com</a>
		Wine (ワイン)	<a href="http://www.rotarywine.net">www.rotarywine.net</a>
		Yachting (ヨット)	<a href="http://www.iyfr.net">www.iyfr.net</a>



## 資料：ロータリーの機会④ ロータリアン行動グループ

ロータリアン行動グループについての最新の情報、連絡先、役員、およびミッションは下記のHPを参照ください。：

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/document/714>

Alzheimer's/Dementia (アルツハイマー/認知症)	<a href="http://www.adrag.org">http://www.adrag.org</a>
Blindness Prevention (失明予防)	<a href="http://www.rag4bp.org">http://www.rag4bp.org</a>
Blood Donation (献血)	<a href="http://www.ourblooddrive.org">http://www.ourblooddrive.org</a>
Child Slavery(児童労働虐待、児童奴隷)	<a href="http://www.roisight.org/cs/">http://www.roisight.org/cs/</a>
Dental Volunteers (歯科ボランティア)	<a href="http://www.ragdvs.com">http://www.ragdvs.com</a>
Diabetes (糖尿病)	<a href="http://www.ragdiabetes.org">http://www.ragdiabetes.org</a>
Disaster Assistance	<a href="mailto:barry@rassin.org">barry@rassin.org</a>
Endangered Species	<a href="http://www.endangeredrag.org">http://www.endangeredrag.org</a>
Family Health & Aids Prevention (家族の健康とエイズ予防)	<a href="http://www.rffa.org">http://www.rffa.org</a>
Food and Plant Solutions (食物栽培の手法)	<a href="http://www.foodplantsolutions.org">http://www.foodplantsolutions.org</a>
Health Fairs (保健フェア)	<a href="http://www.worldhealthfairs.org">http://www.worldhealthfairs.org</a>
Hearing(聴覚)	<a href="http://ifrahl.org">http://ifrahl.org</a>
Hunger and Malnutrition (飢餓・栄養失調)	<a href="http://www.alleviatehunger.org">http://www.alleviatehunger.org</a>
Literacy (識字)	<a href="http://www.litrag.net">http://www.litrag.net</a>
Malaria (マラリア)	<a href="http://www.remarag.org">http://www.remarag.org</a>
Microfinance and Community Development (小口金融と社会発展)	<a href="http://www.ragm.rotaryglobal.net/">http://www.ragm.rotaryglobal.net/</a>
Multiple Sclerosis (多発性硬化症)	<a href="http://www.rotary-rfmsa.org">http://www.rotary-rfmsa.org</a>
Peace( 平和 )	<a href="http://www.rotarianactiongroupforpeace.org">http://www.rotarianactiongroupforpeace.org</a>
Polio Survivors and Associates (元ポリオ患者)	<a href="http://www.rotarypoliosurvivors.com">http://www.rotarypoliosurvivors.com</a>
Population Growth & Sustainable Development (人口増加および持続的開発)	<a href="http://www.rifpd.org">http:// www.rifpd.org</a>
Preconception Care	<a href="mailto:knijff44@gmail.com">knijff44@gmail.com</a>
Water and Sanitation (水と衛生)	<a href="http://www.wasrag.org">http://www.wasrag.org</a>

## 資料：ロータリーの機会⑤



# ロータリアン行動グループ

<http://www.rotary.org/actiongroups>

ロータリアン行動グループは、ロータリー・クラブと地区が地域開発および人道的奉仕プロジェクトを立案、計画、実施する上での支援を提供しています。これらのグループは、特定の分野の奉仕活動に関する専門知識と熱意を持ったロータリアンとその配偶者、ならびにローターアクターによって組織されています。

### ロータリアン行動グループの例



母子の健康



歯科ボランティア



マイクロクレジット(小口融資)による支援



水と衛生

### ロータリアン行動グループのしくみ

- 各グループは、国際ロータリーとは独立して運営され、独自の規定、会費、管理体制を持っています。
- ロータリアンとその配偶者、ならびにローターアクターに会員となる資格があります。
- ロータリアン行動グループは、RIが定めたロータリアン行動グループ標準細則を採択し、ロータリーの方針に従って運営されなければなりません。
- ロータリアン行動グループは、各専門分野に関連する奉仕プロジェクトを行うクラブや地区と協力します。
- ロータリアン行動グループは、クラブや地区が行う奉仕プロジェクトのための資金や支援を、見込み寄付者、協力者、あるいは協力団体から得られるよう助力することができます。

### ロータリアン行動グループの意義

- ロータリアン行動グループは、クラブ、地区、国を超えて、同じ志を抱くロータリアンと協力しながら意義ある奉仕活動に参加する機会をロータリアンに提供します。
- ロータリアン行動グループと協力することにより、ロータリー・クラブや地区は、世界中で同じ奉仕分野に深く関与しているほかのロータリアンから専門知識と協力を得ることができます。
- ロータリアン行動グループのプロジェクトによって、ロータリーの公共イメージが大きく高められる可能性があります。

## ロータリアン行動グループへの参加

関心をお持ちのロータリアン行動グループがある場合は、各グループのウェブサイトより詳細をご覧ください。

AIDS (エイズ)	<a href="http://www.rffa.org">www.rffa.org</a>
Blindness Prevention (失明予防)	<a href="http://www.rag4bp.org">www.rag4bp.org</a>
Blood Donation (献血)	<a href="http://www.ourblooddrive.org">www.ourblooddrive.org</a>
Dental Volunteers (歯科ボランティア)	<a href="http://www.ragd.com">www.ragd.com</a>
Diabetes (糖尿病)	<a href="http://www.ragdiabetes.org">www.ragdiabetes.org</a>
Food and Plant Solutions (食物栽培の手法)	<a href="http://www.foodplantsolutions.org">www.foodplantsolutions.org</a>
Health Fairs (保健フェア)	<a href="http://www.worldhealthfairs.org">www.worldhealthfairs.org</a>
Hunger and Malnutrition (飢餓・栄養失調)	<a href="http://www.alleviatehunger.org">www.alleviatehunger.org</a>
Literacy (識字)	<a href="http://www.litrag.net">www.litrag.net</a>
Malaria (マラリア)	<a href="http://www.remarag.org">www.remarag.org</a>
Microcredit (マイクロクレジット)	<a href="http://www.rotarianmicrocredit.org">www.rotarianmicrocredit.org</a>
Multiple Sclerosis (多発性硬化症)	<a href="http://www.rotary-rfmsa.org">www.rotary-rfmsa.org</a>
Polio Survivors and Associates (元ポリオ患者)	<a href="http://www.rotarypoliosurvivors.com">www.rotarypoliosurvivors.com</a>
Population & Development (人口および開発)	<a href="http://www.rifpd.org">www.rifpd.org</a>
Water and Sanitation (水と衛生)	<a href="http://www.wasrag.org">www.wasrag.org</a>

## 新しいロータリアン行動グループの結成

現在、自分が関心を持つ奉仕分野に取り組むロータリアン行動グループが存在せず、新しいグループを結成したいとお考えの場合は、結成に関する詳しい情報について RI の担当職員にご連絡ください。

ロータリアン行動グループは、効果的かつ持続的な奉仕プロジェクトを責任を持って支援するよう求められていることから、RI による正式に認定を受けるには、厳密な資格基準を満たさなければなりません。新たにロータリアン行動グループを結成するには、少なくとも 3 ゾーンにわたる 5 カ国から、最少 25 名が入会を確約する必要があります。RI 理事会による審査への申請準備は、RI 担当職員がお手伝いいたします。申請書は、ロータリー年度内の 3 回の理事会会合で審査されます。

## RI の関連リンク ([www.rotary.org](http://www.rotary.org) を参照)

- プロジェクトの計画: プロジェクトの選択に関する情報を提供しています。
- 実りあるプロジェクト: プロジェクトの実施に関する情報を提供しています。
- 他団体との協力: ほかの団体、クラブ、地区、ロータリー組織との協力方法について情報を提供しています。
- ProjectLINK データベース: 援助を必要としているプロジェクトを検索したり、成功を収めたプロジェクトの例を閲覧したりすることができます。

## RI の関連出版物

- 「ロータリーの重点分野ガイド」
- ロータリアン行動グループの年次報告
- Rotarian Action Groups Officer Directory (ロータリアン活動グループ役員名簿)
- 「活動する地域社会: 効果的なプロジェクトのための手引き」
- 「地域社会の調査法の紹介」

## RI 担当職員の連絡先

Rotary Service (PD210)  
(ロータリー・サービス担当課)  
ファックス: 1-847-556-2182  
E メール: [actiongroups@rotary.org](mailto:actiongroups@rotary.org)



## 2 効果的なリーダーシップ戦略

ロータリーの旅を進めるとき、私は私自身のリーダーシップスタイルを考察し、複雑で熟練したリーダーシップ技術の使い方を実践し、そしてリーダーシップの機会をしっかりと身につけることでしょう。



### セッションの目標

パート I 及び II で学んだ「リーダーシップ」、「チーム作り」と「クラブコミュニケーション」に対する洞察力の上に構築する。

グループの中での指導力やコミュニケーション能力を向上させる。

我々の目標や提案に対する支援を得る方法を確認する。

### セッションの話題

- 1) あなたのロータリークラブにおいてプロジェクトの承認を得るための練習。  
添付の効果的なリーダーシップ戦略シナリオ（資料：効果的なリーダーシップ戦略①  
効果的なリーダーシップ戦略シナリオ）を参照。
  - a) あなたの戦略を展開してください。どこから始めますか？
    - b) プロジェクトにおける合意（コンセンサス）をどのように形成しますか？
      - i) 合意とはどのようなものでしょうか？
      - ii) 合意を形成することは人生の経験の中でどのように働きますか？  
たとえば、仕事上の提案、地域社会のプロジェクト、政治問題や選挙の立候補に対する支援を得ようとする時などの合意です。
  - c) プロジェクトの支援を得るために、クラブ理事会に対して一席弁じる練習をしてください。

2) なぜ、ある人が「影響力」があり、他の人はないのでしょうか？

a) カリスマ性は大切ですか？—— それはいったい何でしょうか？

b) たとえば、「ボス」、「クラブ会長」、「ボランティア」と言った「肩書き」は影響力がありますか？

3) どのようなリーダーシップの特質（癖）がそのプロジェクト成功や懸命な努力の成果の足かせとなりますか？

また、どうしたらこのような特質（癖）を避けることができますか？

あなたなら、そうすべきと思いますか？

4) 混乱したロータリークラブについてのシナリオ。

資料：効果的なリーダーシップ戦略① 効果的なリーダーシップ戦略シナリオ、シナリオ2を参照。

a) このクラブの真の問題は、もしあるとすれば、何でしょうか？

b) あなたなら、どんなリーダーシップ戦略を提案しますか？

5) 質問とコメント

## 資料：効果的なリーダーシップ戦略① 効果的なリーダーシップ戦略シナリオ シナリオ1

ロータリークラブの副会長 マルビン・モントローズ (Marvine Montrose) はクラブの25名の会員に、美術工芸展を開催することを提案しています。最近の記憶では、その町にそのような展示会はありませんでした。彼は、その作品を展示して、作品を即売する目的で、その地域で手工芸をする人を招待したいと思っています。彼はまた、画家にも同じような事をする目的で、招待したいと思っています。

彼は出展者に、ディスプレイ・テーブルの料金を請求しようと思えばできます。

また、お金を稼ぐために、クラブ会員がソーダ水を買ったり、プレッツェル<sup>※</sup> (※ねじ巻き形で塩味のビスケット) を販売することもできるでしょう。

展示会の場所は、町の中心地にある町営の公園を予定していました。そこは基本的に草の生えた原っぱです。すべての会員にそのイベントにお手伝いをしてもらう必要がありました。1500名ほどの町では、クラブは今までそのような大きなイベントはしたことがありませんでした。

マルビンはクラブ委員会は「詳細」を詰めることができるだろうと言っています。

問題は何でしょうか？計画を立案し、グループでどのような結論になったかを議論します。

どうしたら彼らの計画に承諾がえられるのか、そして、どうしたらそれがクラブによって実施されるかを議論します。

## シナリオ2

ミルトン・クロッシング (Milton Crossing) ロータリークラブはメンバーの中に数名の活動的な会員がいます。しかし、ほとんどの会員は、無関心です。彼らは昼食を食べに来るだけで、しばしば卓話プログラムが始まる前に退席し、他に何も活動はしません。

会員数は33名。3年前の62名から減少しています。

2、3の活動的な会員はクラブを維持しようとしています、彼らもクラブ活動にもう疲れてきている。

Myron 会長は理事会のメンバーと会談し、理事会はいくつかの問題をリストアップしました。

- (1) 例会でいつも一緒に座り、他の会員を無視するエリート主義者がいる。彼らと一緒に座りたいと思う人はすっかり暗然たる気持ちになってしまいます。
- (2) 不活発な会員の何名かは大風呂敷であるが、何かするように頼まれると、途端に消え失せてしまいます。
- (3) ある会員はもう何か月もの間、例会に出てきません。しかし、クラブは、もし出席をうるさく催促すると、退会するのではと恐れています。
- (4) ある会員は大きな声でこう発言します。：私たちはもうこれ以上の会員は必要ない。私たちは現在、楽しい親しいグループだ。これ以上の他の会員が入会するとそれが乱されます。
- (5) 二人の会員が新しい会員をスポンサーするように頼まれた時、彼らは次のように言い返しました。：私たちは質の良い会員のみを求めています。とても用心深くなければなりません。
- (6) 会長は、「私は委員会のメンバーを埋めることに苦勞しています。というのは、ほとんどの人が仕事が忙しくて、参加できないと言うからです」と発言しました。

問題は何でしょうか？計画を立案し、グループでどのような結論になったかを議論します。

どうしたら彼らの計画の承諾が得られるのか、そして、どうしたらそれがクラブによって実施されるかを議論します。

## 資料：効果的なリーダーシップ戦略② 合意（コンセンサスの）形成

### 合意（コンセンサスの）形成

コンセンサスを形成することは、特に、違った観点を持っている人たちの間では、全員のニーズを満足させる解決を見つけようとする行動です。：それは妥協や強制による放棄を意味するものではありません。他人を合意（コンセンサス）に導くことは、結果的に、実行可能で持続可能な決定になります。

#### 話のポイント

- ・ コンセンサスを定義し、あなたが他人をまとめなければならなかった時の話を共有します。
- ・ 問題をより良い解決へと導くことができ、そして、すべての当事者が彼らの意見を表明することが許される、「率直な異議」の利点を説明します。
- ・ たとえば、全員にプロジェクトの所有者意識を感じてもらおうような、そして新しい解決策を発見するよう、合意形成の利点を議論します。
- ・ 合意形成のプロセスの概要：
  1. それぞれの当事者が自分の立場から、望むことをリストアップする。
  2. それぞれの人にとって何が重大な事か、重大な事でないかをもう一度よく吟味する。
  3. 新しい解決策をブレインストーミングする。
  4. これらの解決策の成果を議論する。
  5. 重大なニーズを満たすように解決策や他の決定について手直しをする。

#### 議論のための質問

あなたの職業においてコンセンサスはなぜ必要なのですか？ロータリー・クラブではどうでしょうか？  
コンセンサスは妥協の結果ではないことを、どのようにして確認しますか？  
関係する全員に、どのようにして満足させますか？

#### 提案された行動

**グループ討議：**参加者を小さなグループに分けて、ケース・スタディーを勉強します。  
違った観点のグループ会員を割り当てて、一人の参加者がモデレーターとなり、必ず合意を形成するようにします。

**個人作業：**参加者に合意形成に参加しなければならない時間を考慮するように依頼します。彼らが参加したそのプロセスをどのように考えるのか、また、その結果にどのように満足したのでしょうか。

### 3 ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕

ロータリーの旅を進めるとき、様々なニーズに出会い、その問題を解決し、平和を構築することを支援することによって、世界中にコネクションを築くことができます。



#### セッションの目標

- ロータリー財団と国際奉仕を理解する。
- クラブにおける国際奉仕の機会を理解する。
- ロータリアン行動グループを利用する。
- 国際奉仕に関するアイデアを探求する。

#### セッションの話題

- 1) 国際奉仕とはどのようなものでしょうか？
- 2) 国際奉仕の機会を促進させるために、あなたやクラブは何ができますか？
- 3) 国際奉仕の機会を促進するために、地区は何ができますか？



4) 国際奉仕において、私たちは職業上の技能をどのように役立たせることができますか？

5) 国際奉仕のプロジェクトを行ってみましょう。

## 資料：ロータリー財団Ⅲ国際奉仕① 国際奉仕プロジェクトとは何でしょうか？

かつて世界社会奉仕 (WCS) と呼ばれた、国際奉仕プロジェクトは 2 つ以上の国のロータリークラブを含めて、結束して彼らの地域社会の一つに奉仕するプロジェクトです。国際的な支援を探しているクラブは、世界中のクラブとウェブサイトを通じて、彼らのプロジェクト・ニーズを公表することができます。同様に、国際的な奉仕活動を支援したいと思っているクラブは、ウェブリソースを利用することで、適当な候補者を見つけることができます。

奉仕を通じて、国際理解と善意を促進することによって、国際奉仕プロジェクトはロータリーの心を映し出し、そして、わくわくするような、挑戦的な、満足感を体験する機会をロータリアンに提供します。

**プログラムの歴史とゴール：**WCS プログラムは 1967 年に正式に開始されました。それ以来、何千もの WCS プロジェクトが完遂され、それらを支援するための、ロータリークラブによって毎年、何百万ドルの資金と支給品が寄付されました。国際奉仕プロジェクトを支援するために、「リソースとサポートのモデル」への転換を RI 理事会が承認したことを受け、世界社会奉仕 (WCS) は 2011 年 6 月 30 日をもって廃止されました。

**国際奉仕プロジェクトの目的は、**

1. 国際奉仕活動を通じて援助を必要としている人々の**生活の質**を改善する。
2. 国際的な奉仕活動を実行するため、他の国のクラブと地区の間の**協力**を促進する。
3. プロジェクト・ニーズと支援に関して、情報交換のための効果的な**枠組み**を作る。
4. 人々の自助努力を助けるプロジェクトを実行することの重要性と同様に、国際的な発展と文化的な問題についてロータリアンの**認識**を増加させる。
5. 国際ロータリーとロータリー財団に**関係するプログラム**の参加者を支援する。
6. 財団や他のリソースを通じて、利用できる**プロジェクトに資金を提供する機会**について、ロータリアンを教育する。
7. 他のロータリアンとプロジェクトの成功経験を**共有**する。
8. **国際理解と親善と平和**を促進させる。

RI 理事会は、クラブが国際奉仕に関して少なくともひとつのプロジェクトを構築することを推奨しています。

**プロジェクトは次の範疇を必ず守るものとする。**

1. プロジェクトは実際に人道主義的である。
2. 二カ国以上のロータリアンが関与している。
3. プロジェクトはこれらの国の一つに位置している。

**奉仕活動を始めるに当たって**

プロジェクトを行うロータリークラブは、プロジェクトによる利益は、プロジェクトが行われる地域をはるかに超えて、広がっていることを理解することができます。

クラブは (1) クラブに更に野心的なプロジェクトに着手させる、(2) すべての参加者に奉仕のために奮闘する能力を与える、(3) 海外のロータリアンとのより緊密な結びつきを促進する、(4) 国際理解と親善を深める、そして (5) 世界的な関心事を扱う機会を持ちます。

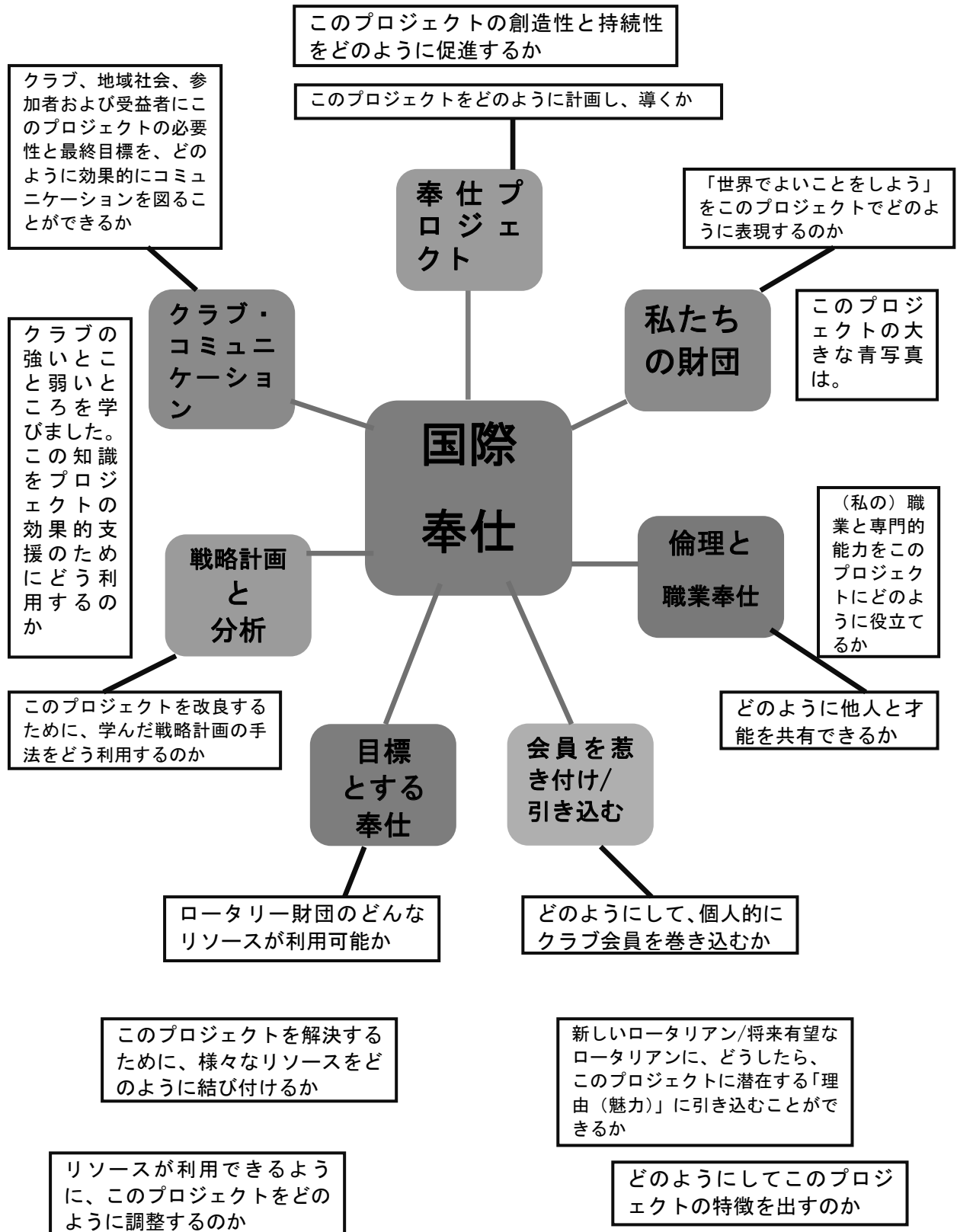
多くのクラブはロータリアン間の非公式な触れ合いから、国際奉仕プロジェクトへの参加を開始します。ロータリー・ショーケースはロータリアンが国際奉仕プロジェクトに参加することができるもう一つの方法です。

ウェブサイト ([www.rotary.org](http://www.rotary.org)) に掲載されている、この検索可能なデータベースは、世界中での何百ものクラブや地区の社会奉仕活動が含まれています。

それはまた、ベスト・プラクティス (最も効率のよい手法や活動) の源泉ともなるモデル・プロジェクト例も提供してくれます。

(RI 資料：世界社会奉仕のハンドブック：行動への手引き 742-EN- (908) から引用)

資料：ロータリー財団Ⅲ国際奉仕②  
国際奉仕の関係を纏めてみましょう



## 4 公共イメージと広報



ロータリーの旅を進めるとき、地元地域社会や世界の享受する恩恵に対して、クラブとロータリーのイメージを高める機会を確認することでしょう。

### セッションの目標

ロータリーとクラブ会員や所属ロータリークラブに関する公共イメージと広告宣伝について議論する。

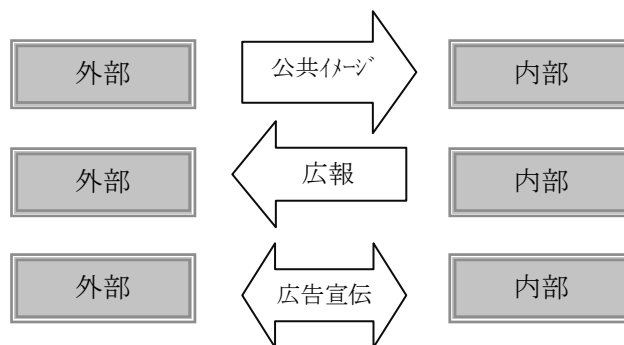
広報戦略によって、所属するクラブがどのような利益を得られるかを探求する。

自クラブが広報しようとする対象の人々を確認し、その人々に対して、どうしたら効果的に広報できるかを確認する。

### セッションの話題

1) ロータリークラブが広報しようとする対象の人々は誰でしょうか？

2) 広告宣伝、広報および公共イメージの違いは何でしょうか？そのうちどれが一番コントロールできるのでしょうか？



3) クラブ内の広報とクラブ外へ向けての広報のツールについて議論しましょう。

4) ケーススタディー 資料：公共イメージと広報① 広報ケーススタディー

5) あなたのクラブには、地域社会の人々がクラブの存在を認識するようなものが何かありますか？それは国際ロータリーのブランドとは違っていますか？あらゆる情報伝達において、新しいロータリーのロゴやそのロゴを使用することの価値について議論しましょう。

6) 多くの地域社会では、ほとんどの人がロータリークラブの存在を知りません。  
どうしたら、私たちのクラブは広報活動をうまく行うことができるでしょうか？

7) クラブにはPR委員長（広報委員長）が任命されていますか？その役割は何でしょうか？  
あなたのクラブはPR（広報）戦略がありますか？  
プロジェクトや活動は広報の心で立案されていますか？  
クラブ会員をどのように広報戦略の一員とすることかできるでしょうか？

## 資料：公共イメージと広報① 広報ケーススタディー

次のケース・スタディーを読んで、Royal Gardens ロータリークラブの広報計画を作成して下さい。クラブがメディアや地域社会とプロジェクトを共有するために、彼らと率直に心を通わされるような、3ないしは4つの方法に焦点を当てて下さい。

あなたが計画を推進する上で、下記の質問を考慮に入れて下さい。

Royal Gardens ロータリークラブは人口35,000人の裕福な町にあります。40名のクラブ会員はRoyal Gardensの町の実業界の断面図となっています。クラブが長期継続し、最も成功している奉仕プロジェクトは地域社会の増加する高齢者の支援に関するものです。

この継続しているプロジェクトを通じて、クラブ会員は高齢者のために、食事を準備し配達したり、家の修理の段取りをしたり、病院を訪問したりします。

クラブは地区のロータリー財団親善奨学生候補者を選ぶために地域の学校と協力しています。ある奨学生は地球温暖化の影響による海面上昇の研究をしています。そして、彼女の現状をクラブ会員に報告することで、定期的にクラブと連絡しあっています。

クラブの毎週のプログラムは地域の有名な方を卓話者に呼び、地域社会が直面している重要な課題について話を聞いています。会員の出席率は高く、また非常に熱心です。

クラブによる非公式の調査が行われました。その結果、地域社会のほとんどの人がこのロータリークラブの活動を知らないことが明らかになりました。ある回答によれば、ロータリーを老人が集まる社交クラブとして認識していたという報告がありました。

何名かの会員は、新会員を勧誘する困難さと同様に、クラブが行う地域社会への奉仕活動が認識されていないことに苦情を申し立てました。クラブの活動は過去5年間一度もメディアの取材を受けていません。

1. クラブはどのようにしたらメディアに対して、国際ロータリーや自クラブの情報を伝えることが出来るでしょうか？
2. 現在のクラブの奉仕活動の中で、メディアが関心がある活動は何でしょうか？そのためにはどの種のメディアが一番最適でしょうか？またそれは何故ですか？
3. どのようにしたら、クラブのプログラムが地域メディアに興味を持たれますか？
4. どうしたら、将来、会員になる見込みのある人にプロジェクトの内容を直接知らせ、会員になる機会を提供できるでしょうか？

## 資料：公共イメージと広報② 広報 文書作成

文書を簡単に、論理的に、かつ簡潔に作成する能力は広報の基本です。PR文書作成の目的は、読者の注意を捕え、情報を即時に伝え、そして、あなたの物語に表紙を付けるためメディアを招待するためです。

### 逆さピラミッド

ほとんどのメディア向けの新聞発表や他の文書化した情報伝達は、逆ピラミッドの様式を使っています。つまり、トップに最も重要な関連のある情報をもってきて、徐々に重要性の少ない情報が続きます。見出しと最初の文章の2つは新聞発表の中で一番重要な部分です。それらが、編集者やレポーターを引き付け、十分迫るものでなければなりません。

### 5つのW

最初の節に5つのWを含めなければなりません。理想的には最初の文章に：

- ・誰が？ あなたの物語の一番の中心は； その物語の中心にいる人物やグループ
- ・何を？ あなたのクラブが関与したイベントやプログラムは
- ・どこで？ 通りの住所なども含めて、イベントの場所
- ・いつ？ 日時、イベントの開催日あるいは、人やプロジェクトが関与する時間
- ・なぜ？ イベント、人物、あるいはプロジェクトが市民に意義深い理由

そのあとの文節の中で、イベントやプロジェクトの詳細を述べるか、あるいは、中心人物やグループがどのように驚くべきことを達成したかを述べる。

### 新聞発表を超えて

ロータリアンはメディアに対して、次のような、もっといろんな別の方法でコミュニケーションを図らねばなりません。

たとえば、

・**メディアアラート\***。 時間に追われている編集局はメディア警報、つまり、新聞発表の濃縮版を高く評価しています。5つのWを箇条書きで答えを書いた、近日中のイベントや注意喚起のための打って付けの情報。その警報をメディア関係者に送ります。

(\*訳者注：プレスリリースのようなもの。全ての情報を提供する代わりに、もっと現実的に、その見出しのみを掲載する。)

・**編集者への手紙**。 新聞の最もよく読まれる欄の一つは社説であり、手紙は多くの人に届けることができます。まず始めるにあたり、RIからのひな型(テンプレート)を使ってみましょう。

・**Op - Eds**。 op-ed は新聞社の部員ではない個人によって書かれる意見記事です。あなたが新聞のop-edを書く前に、地元社会で何が興味のある話題かを良く学びましょう。

(注： op-ed《主に米国で用いられる》(新聞の社説の向かい側のページにある)署名入り記事[論評]のページ。[opposite editorial page の短縮形])

・**メディア・キット (道具一式)**。 イベントに合わせた道具と同じように、ロータリーとあなたのクラブについての一般大衆の情報を収めた特別なフォルダーを用意しましょう。

・**ファクト・シート**。 ファクト・シートは記者が正確な背景情報をきちんと理解できるように、ロータリーのプログラムについての詳細を提供します。

## 5 規定審議会 The Council on Legislation



3年に一度開かれる規定審議会（COL）は、ロータリーの管理運営プロセスの重要な部分です。

### セッションの目標：

理事会が国際ロータリーの方針を決定する一方、規定審議会ではロータリークラブが組織の運営に関して発言する機会が与えられます。審議会には地区からの代表議員が派遣され、ここで法案の審議が行われます。全クラブと地区には審議会へ立法案を提出する権利があり、審議会の決議がロータリーの最も重要な活動に影響を与えることもあります。1989年規定審議会の決議によってロータリーに初めて女性が入会し、1986年審議会の決議からは「ポリオ・プラス」が誕生しました。このセクションの対象となるいくつかは哲学的あるいは、理論的な性質のもの、いろいろな解釈に基づいています。参加者はオープンマインドで、ロータリーにとって何が一番ベストなのかを考えることが求められています。

規定審議会は、ロータリー世界の各地から集まる500名以上の代表議員によって構成されます。投票権を有する議員には、各ロータリー地区から1名ずつ選出された代表議員が含まれます。投票権を有しない議員は、規定審議会の議長および副議長、RI会長、RI理事会のメンバーと元RI会長です。

### セッションの話題

- もしあなたが、ロータリーに関して何かを変えたとしたら、何を換えようと思いますか？  
具体的に、そしてその理由
- どのようにロータリーは変わりますか？
  - クラブや地区の自由行動
  - RI理事会
  - 規定審議会
- 規定審議会とは何でしょうか？
  - 下記に見られるような規則やロータリーそのものを作り出したり、改定すること
    - 国際ロータリー定款
    - 国際ロータリー細則
    - 標準ロータリークラブ定款
  - 規定審議会はクラブ細則を変更することはできない。
    - クラブ理事会のみがクラブ細則を変更できる。
  - 規定審議会は国際ロータリーの方針を変更できない。
    - RI理事会のみがRIの方針を策定できる。
    - 規定審議会は方針に関して「提案」することのみである。



4. 規定審議会は議会や立法機関とどう違うのでしょうか？
- a. クラブは規定審議会に異議申し立てができます。
    - 1. 決定に対する異議申し立ては2ヶ月間が設けられている。
    - 2. 今まで異議申し立てが受理されたような事は起こったことがない。
  - b. 規定審議会はその決定に継続的な責任はない。
  - c. 規定審議会は前例や予見には左右されず、過去の規定審議会の決定にも縛られることはない。
5. 規定審議会の簡単な歴史(略史) (オプション)
- a. 1910年～1930年まではすべての立法案や重要事項は国際大会において決定されてきた。代表者はフロアから動議を提案し、案件は参加者による投票で行われた。
  - b. 1930年の国際大会では、11000人以上のロータリアンが参加し、この立法案件決定のプロセスが混乱した。
  - c. 1932年の国際大会では、大会決議委員会が提案件数をふるい落そうとしたが、結局、うまくは行かなかった。
  - d. 1933年の国際大会では、少数の代表者が提案を審査及び評価する規定審議会というもの提案された。— しかしその時、提案に関する最終決定は国際大会にまだゆだねられていました。
  - e. 1934年最初の規定審議会が開催されました。
    - 1. 代表議員は当該年度のガバナーかその役職を指名されたロータリアンでした。
    - 2. 約100名の代表議員が参加しました。— 3日間討議が行われ26の案件を審議しました。
    - 3. 2004年の規定審議会では527人の代表議員が参加し、5日間の会議で、250の制定案と226件の決議案、全部で476の案件を審議しました。
  - f. その翌年から20年間、規定審議会は毎年開催され、次の20年間は隔年、開催されました。1974年からは規定審議会は3年ごとに開催されるようになりました。
  - g. 代表議員の資格はRI役員として全期務めた人でなければなりません。(ガバナーやパストガバナーはRIの役員となっています。ある条件下では例外も認められます)
  - h. 規定審議会は、2001年にシカゴでの開催に固定されるまで、毎回世界中のいろいろな場所で開催されました。
  - i. 1934年から1970年まで、規定審議会は国際大会での「諮問機関」でした。国際大会の代表が提案に対する投票権を持っていました。1970年に規定審議会は諮問機関から事実上の立法機関に移行しました。1970年以降、国際大会は立法機関の役割が無くなりました。
  - j. 今日、規定審議会はひと地区1名の代表議員で構成されています。ほとんどはパス

トガバナーです。投票権を持たない議員は元 RI 会長、事務総長、過去 10 年間の元事務総長、RI 元理事、審議会運営委員会に所属する定款細則委員会の委員、ロータリー財団管理委員 1 名、最高 3 名までの特別委員、規定審議会の議長と副議長です。議長は賛否同数の時に一票を投じることができます。規定審議会の議長は RI 会長によって指名されます。

6. 規定審議会に提案される 2 種類の立法案とは何でしょうか？

- a. 制定案：これは国際ロータリーの公式規定を変更するものです。RI 定款や RI 細則、さらに標準ロータリークラブ定款の各章や各節の条項に対する特別な付託をするものです。しかし、ロータリー財団の規則は変更できません。
- b. 決議案：これはロータリーの方針や決定やロータリーのプログラムの内容について RI 理事会に特別に推奨するものです。決議案はロータリー財団の定款、細則、方針などについても改正を提案します。しかし、その提案はまず RI 理事会へ提出されてから、次に財団管理委員会に勧告されます。
- c. クラブからの異議申し立てによって決定が覆されなければ、規定審議会で採択された制定案によって公式文書は改められます。
- d. 規定審議会で採択された決議案は、RI 理事会に回送されます。RI 理事会がその提案に賛成した場合は、それはロータリー章典に掲載されます。RI 理事会が反対した場合は、その提案は取り上げられません。決議案に対する最終決定権は理事会にあります。

7. 規定審議会へは誰が提案できるのですか？

- a. 世界中のすべてのクラブが制定案や決議案を提案できます。
  1. 提案は一般会員から提出され、クラブ理事会で可決されなければなりません。
  2. クラブは地区大会にその立法案を提出し承認を得なければなりません。
  3. 地区の承認なしでは、RI へは立法案を提出できません。
- b. 地区は規定審議会へ立法案を提出できます。
  1. 地区大会や郵便投票によって立法案の提出ができます。
  2. 地区大会での承認のない提案は RI へは提出できません。
- c. RI 理事会は規定審議会へ立法案を提出できます。
  1. 制定案も決議案も両方提案できます。
- d. 規定審議会も立法案を提出できます。
- e. RIBI（グレートブリテン・アイルランド国際ロータリー）の大会も立法案を提出できます。

8. 立法案提出後、どうなりますか？

- a. 最終提出期限は規定審議会が開催される前々年の12月31日です。
  - 1. RIに到着していなければなりません。－ 郵便局の消印ではない。
  - 2. 12月31日以降に受け取ったすべての書類は－ 無効です。
- b. RI定款細則委員会に送付
  - 1. 定款細則委員会で欠陥がないかを審査
  - 2. 提案の専門的な審査
  - 3. 目的の重要性
  - 4. 立法案の効果と財政的な影響の審査
- c. 返却される立法案
  - 1. 欠陥がある提案や定められた形式になっていない提案
  - 2. RIの本質とは離れた決議案（たとえば、ロータリーデーの宣言）
- d. 立法案が承認されると、協議事項に配置するために運営委員会に送られる。
- e. 規定審議会には独自の会議運営手続規則があります。－ これは通常以前の規定審議会で行ったことに基づいたものです。
  - 1. ロバート法を適用されません。
- f. 規定審議会が始まる前、会議運営手続規則が議論される研究会が開催されます。
- g. 審議会の開催前に、すべての参加者に提出立法案がすべて掲載された綴りが配布されます。

9. 関心のある領域

- a. クラブやクラブ関連の提案、会員資格、出席、所在地に関する提案などには一番高い関心を集めます。
- b. 規定審議会は同じような概念の提案を議論するのは好まない。
  - 1. 通常、同じような提案の中で一番よいものを最初に審議し、あとは速やかに取り下げや、否決をする。
  - 2. つまらない提案は早期に削除されたり、取り下げられる。
- c. 審議会参加者の寛容と善意が強く求められる。
- d. 意見の違いはあってもよいが、個人感情に走ってはいけない。
- e. 動議提出者は弁論のための3分間の時間を与えられる。
  - 1. 弁論のためのマイクrophonでのスピーチは2分間与えられる。
  - 2. すべての発言が終わった後に、動議提出者に反証の時間が2分間与えられる。
  - 3. 発言者はたった一回しか発言できない。
  - 4. 議長は賛成反対の議論のバランスを取るように心掛ける。
- f. 代表議員がシカゴに到着後、影響を及ぼすような資料の配布は認められない。
  - － キャンペーンの禁止

## 2016年規定審議会提出立法案

**活動：**実際の2016年規定審議会に上程された提案を研究、分析してみましょう。

クラスを小さなグループに分けて、10分間でその提案に賛成するための準備をして、その提案に対する賛成意見を述べます。他のメンバーはその提案に反対します。

そして、投票によって、賛否を決めます。

### 正規の立法案：制定案

#### I. クラブ運営

16-01 書面による理事会議事録について規定する件 A 318:136

クラブ理事会のすべての会合と特別会合の議事録をクラブの全会員が閲覧できる

16-02 クラブ会計が理事会のメンバーとなるよう規定する件 A 379:72

クラブ会計を理事会メンバーと規定する

16-03 クラブ幹事エレクトが理事会のメンバーとなるよう規定する件(大和中RC2780地区) R 144:312

「幹事エレクト」の役職を新設して、同時にクラブ役員に含めて理事会のメンバーとする

16-05 クラブ内の委員会について規定する件 AA 238:213

CLPに基づく5委員会を最低必須とする。広報を公共イメージ委員会に修正

16-06 ロータリークラブの目的を定義する件 A 236:217

第4条のロータリーの目的の他に、第7条としてクラブの目的(Purpose)を新設する

16-07 クラブ会員の入会金を廃止する件 A 232:228

入会金の規定をすべて廃止し、ロータリアンになれる見込者の枠を増やす

#### II. 奉仕部門、ロータリーの目的

16-10 奉仕の第二部門を改正する件(2840地区群馬) AA 254:210

職業奉仕に、「自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる」を追加。(単数から複数)

16-11 奉仕の第三部門を改正する件 R 173:280

社会奉仕に文化水準を高めるための追加

16-13 奉仕の第五部門を改正する件(直方RC2700地区イリアと共同提案) R 148:308

青少年奉仕を新世代奉仕に名称変更する

16-20 ロータリーの目的を改正する件(川口西RC2770地区) RB

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人と地域社会のリーダーが、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

#### III. クラブ例会

16-21 クラブ例会と出席に柔軟性を認める件(RI理事会) A 392:82

標準ロータリークラブ定款の新しい第7条（現在の第6条）、第10条（現在の第9条）、第13条（現在の第12条）の例外を認め、各ロータリークラブの細則で例会頻度と出席に関する規定を定めるようクラブに柔軟性を与える（毎月最低2回の例会開催に修正）

#### IV. 出席 A. 出席規定

**16-30 直接あるいはオンラインの両方による例会出席を認めるよう、出席規定を改正する件 A 322:188**

従来型のクラブでも、オンラインでの参加に必要な技術インフラが設置されている場合は、オンラインによる参加も通常の出席として数えられる

#### B. メークアップと出席免除

**16-32 欠席のメークアップに関する規定を改正する件 R 241:250**

メークアップの期間を同じロータリー年度内とする

**16-34 出席免除の規定を改正する件 AA 395:97**

出席免除規定に健康の上の理由のほかに、子供の誕生により12ヶ月間を超えて欠席となる場合を含める

**16-35 出席免除の規定を改正する件(和光RC2570地区) A 334:170**

出席免除規定に、一つまたは複数のクラブで少なくとも20年の会員歴がある条件を加える

#### V. 会員

**16-36 会員身分と職業分類に柔軟性を認める件(RI理事会) A 386:75**

会員身分と職業分類に関する規定の例外を認め、クラブが細則で独自決定できる。個々のロータリークラブに柔軟性を与える。（職業分類を削除）

**16-38 会員身分の柔軟性を認める件 AA 426:85**

ロータリアンの定義を簡潔にし、クラブ理事会がより柔軟に会員を選べるようにする。つまり、クラブは善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上および（または）地域社会でよい評判を受けており、地域社会および（または）世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとするとし、従来の上記の規定を削除。

**16-40 ローターアクターが正会員となることを認める件(RI理事会) AA 413:97**

ローターアクターとロータリー学友にロータリークラブ会員となる資格を与える。これによって職業分類が一時的に制限を超えてもよい。ローターアクターは2重会員となれる

#### VII. 国際ロータリー

**16-82 従来型クラブとEクラブの区別をなくす件(釧路RC2500地区) A 355:145**

通常のクラブの例会を時によってはウェブ上でも開催し、あるいはEクラブ例会を時によっては、オンラインだけではなく、実際に顔を合わす例会を開催することもできる

## VIII. RI財政と人頭分担金

16-104 クラブが最低10名分の人頭分担金を支払うことを規定する件 (RI理事会) R  
233:276

各クラブが最低10名分の人頭分担金を支払うよう規定するもの

16-109 規定審議会の議事録を公開する件(2840地区群馬) R 137:370

英語で書かれた審議会議事録を、要請に応じて代表議員に提供する

## 正規の立法案：決議案

### I. プログラム

16-118 ポリオ撲滅は国際ロータリーの最高の目標であることを承認し支持する件 カード式 全会一致

16-136 ロータリーカードの普及推進を検討するようRI理事会に要請する件(茅ヶ崎湘南RC2780地区) A 335:170

ロータリーカードの広範な普及を図り、その利用を拡大し、ロータリー財団への寄付の増進する

### II. ロータリー財団

16-144 重点分野に関連しない分野の大学院生への奨学金提供を復活させる件(岐阜RC2630地区、2800地区山形) A 267:223

長年ロータリーの重要なプログラムであった教育分野の再生が有為な人材を育てる

16-149 地区幹事の役割と責務を認知することを検討するようRI理事会に要請する件(茅ヶ崎RC2780地区) A 357:121

地区幹事の役割と責務を地区リーダーシップ・プランの中に明記して、地区内ロータリアンに周知することにより、地区リーダーシップ・プランのより効果的な実施を促進することができる。

16-156 地区大会への会長代理の出席を希望するかどうかを、地区が決定するのを認めることを検討するようRI理事会に要請する件 R 205:248

会長のメッセージは最近ではインターネット、RIと地区のウェブサイト、フェイスブックなどで閲覧できる

### V. 会員

16-181 新しいロータリアンに対し、新会員研修に参加することを促すようRI理事会に要請する件 R カード式

クラブにおける新会員の研修が顕著に弱体化してきている。クラブにおける新会員の研修が顕著に弱体化してきている

## 6 変化をもたらす



ロータリーの旅を進めるとき、RLI の研修によって私自身の経験や成長を自己評価することができるでしょうし、また後輩のロータリアンのために改善のお手伝いができるでしょう。

### セッションの目標

- 他の後輩ロータリアンのために、RLI 参加者として RLI の経験を改善するためにはどのようなことができますか？
- RLI の議論の中から出たアイデアを、ロータリークラブ、他の市民団体、社会生活、あるいは職業において、どのように利用することができるでしょうか？
- あなたの経験から RLI プログラムの強みと弱みを分析し、RLI 改善のための提言をしてください。

### セッションの話題

- 1) あなた個人として、RLIのどのセッションが一番心に残りましたか？  
また、それはなぜですか？
- 2) RLIはあなたのクラブに「変化をもたらし」ましたか？もし、変化がないのであれば、それはなぜですか？そして、RLIがあなたのクラブに変化をもたらすためには、どのような改善がなされるべきですか？
- 3) ロータリーやあなたのクラブが直面している問題の中で、RLIで学んだ技能やテクニックを利用することで、改善されるものはありますか？

4) ロータリーやあなたの所属するロータリークラブは何を改善することができますか？そして、RLIは何かお手伝いできますか？

5) RLIは変化をもたらしますか？

6) あなたはRLIの経験から何を学びましたか？次回に参加される人が変化をもたらすために、RLIはどんな改善が出来るでしょうか？

7) あなたはあなたの所属するロータリークラブとは違う環境、たとえば、仕事や市民のボランティア活動において、RLIで学んだリーダーシップの技能を利用する機会がありましたか？

8) それぞれのセッションの目標に到達するには、どのような活動（や演習）が一番効果的でしたか？それはなぜでしょうか？

9) 今後のRLIの改善にどのようなことが必要だと思いますか？たとえば、教材、発表方法、コースの順番、開催場所、あるいはその他。

10) 個人的な行動計画（資料:変化をもたらす② 私のRLI 個人別行動計画）を作成してみてください。

ロータリーは高い質の会員に恵まれています。しかし、すべてのロータリークラブは、私たちの会員の才能や技能を利用して、高いレベルの成果業績へと導いてくれる傑出したリーダーシップに依存しています。

年一回のクラブ会長や他の役員の交代は、毎年クラブの高いレベルを維持しようとするれば、クラブに大きなプレッシャーを掛けることとなります。

ロータリーとリーダーシップの技能の卓越した教育を通じてのみ、私たちは、ロータリーを世界の奉仕組織の最前線に保つために必要なリーダーシップの質を向上させることができます。

元RI理事&RLI創始者  
David Linett



## 資料:変化をもたらす① RLIコース

	2012～2015年 RLIカリキュラム	2015～2018年 RLIカリキュラム
パートⅠ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①リーダーシップの本質</li> <li>②私のロータリー世界</li> <li>③会員を引き込む</li> <li>④私たちの財団</li> <li>⑤倫理と職業奉仕</li> <li>⑥奉仕プロジェクト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①リーダーシップの本質をつかむ</li> <li>②私のロータリー世界</li> <li>③倫理と職業奉仕</li> <li>④財団Ⅰ 私たちの財団</li> <li>⑤会員を引き込む</li> <li>⑥奉仕プロジェクトを創造する</li> </ul>
パートⅡ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①戦略計画と分析</li> <li>②目標とする奉仕 財団Ⅱ</li> <li>③国際奉仕</li> <li>④チーム作りとクラブコミュニケーション</li> <li>⑤米山記念奨学会</li> <li>⑥会員を惹き付ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①戦略計画とクラブの分析</li> <li>②会員を惹き付ける</li> <li>③チーム作りとクラブ・コミュニケーション</li> <li>④ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕</li> <li>⑤強いクラブを創る</li> <li>⑥米山記念奨学事業</li> </ul>
パートⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①効果的なリーダーシップ戦略</li> <li>②ロータリーの機会</li> <li>③公共イメージと広報</li> <li>④職業奉仕とその可能性</li> <li>⑤規定審議会</li> <li>⑥変化をもたらす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ロータリーの機会</li> <li>②効果的なリーダーシップ戦略</li> <li>③ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕</li> <li>④公共イメージと広報</li> <li>⑤規定審議会</li> <li>⑥変化をもたらす</li> </ul>

## 参考: 現日本語版カリキュラム

	2012～2015年 20周年版カリキュラム	2015～2018年度 カリキュラム決定	日本語版カリキュラム (日本支部)
パート I	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リーダーシップの本質をつかむ</li> <li>● 私のロータリー世界</li> <li>● 会員を引き込む</li> <li>● 私たちの財団</li> <li>● 倫理と職業奉仕</li> <li>● 奉仕プロジェクト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リーダーシップの本質をつかむ</li> <li>● 私のロータリー世界</li> <li>● 倫理と職業奉仕 <b>職業奉仕1</b></li> <li>● <b>私たちの財団</b> <b>財団 I</b></li> <li>● 会員を引き込む</li> <li>● 奉仕プロジェクトを考案する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● リーダーシップの本質をつかむ</li> <li>● 私のロータリー世界</li> <li>● 倫理と職業奉仕</li> <li>● <b>財団 I</b> 私たちの財団</li> <li>● 会員を引き込む</li> <li>● 奉仕プロジェクトを創造する</li> </ul>
パート II	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 戦略計画と分析 (ダブルセッション)</li> <li>● チーム作り</li> <li>● 会員を引き付ける</li> <li>● 目標とする奉仕 財団 II</li> <li>● クラブコミュニケーション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 戦略計画と分析 (ダブルセッション)</li> <li>● 会員を惹き付ける</li> <li>● チーム作り</li> <li>● クラブコミュニケーション</li> <li>● 目標とする奉仕 <b>財団 II</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>戦略計画と分析</b> (シングル)</li> <li>● 会員を惹き付ける</li> <li>● <b>チーム作りとクラブ</b> <b>コミュニケーション</b> <b>合体</b></li> <li>● <b>財団 II</b> 目標とする奉仕</li> <li>● <b>強いクラブを創る</b></li> <li>● <b>米山記念奨学会</b></li> </ul>
パート III	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際奉仕</li> <li>● 効果的なリーダーシップ戦略</li> <li>● ロータリーの機会</li> <li>● 職業奉仕とその可能性</li> <li>● 公共イメージと広報</li> <li>● 変化をもたらす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ロータリーの機会</li> <li>● 効果的なリーダーシップ戦略</li> <li>● 国際奉仕 <b>財団 III</b></li> <li>● 公共イメージと広報</li> <li>● 強いクラブを創る <b>職業奉仕 II</b></li> <li>● 変化をもたらす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ロータリーの機会</li> <li>● 効果的なリーダーシップ戦略</li> <li>● <b>財団 III</b> 国際奉仕</li> <li>● 公共イメージと広報</li> <li>● <b>規定審議会</b></li> <li>● 変化をもたらす</li> </ul>

## 資料:変化をもたらす② 私のRLI 個人別行動計画

目標：私がこの研修の結果として、今までとは違う行動しようと計画しようとしていることを一つ挙げます。

スマート (SMART)な目的： \_\_\_\_\_

S pecific 特別な： \_\_\_\_\_

M easureable 測定可能な： \_\_\_\_\_

A chievable/Agreed to 達成できる： \_\_\_\_\_

R ealistic/Result-oriented 現実的な： \_\_\_\_\_

T ime-framed (goal attainment date) 達成日が決まっている： \_\_\_\_\_

この目標を達成するための行動ステップ：

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

支援してくれる人、あるいは支援ツール：（目標達成のために誰が／何が支援しますか）

私の必要とする追加的な研修や知識：

目標達成をどのようにお祝いしたら良いでしょう！ \_\_\_\_\_

署名： \_\_\_\_\_ 日付： \_\_\_\_\_

## ご卒業おめでとうございます！

もっと学びたいですか？RLIでは卒業生のために特別な卒後コースを用意しています。

ウェブサイト [www.RotaryLeadershipInstitute.org](http://www.RotaryLeadershipInstitute.org) を訪ねて戴き、最新の講義科目についての情報をご確認ください。